

船舶事故等調査報告書

平成25年2月28日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012横第120号
事故等種類	同乗者負傷
発生日時	平成24年7月28日（土） 20時45分ごろ
発生場所	千葉県浦安市高洲南方沖 千葉県市川市所在の千葉港葛南市川灯台から真方位189° 2.3海里付近 （概位 北緯35° 37.7′ 東経139° 55.6′）
事故等調査の経過	平成24年7月31日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	モーターボート スーパーハワイ、1.8トン
船舶番号、船舶所有者等	235-49794 神奈川、個人所有
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士
死傷者等	重傷 1人（同乗者A）
損傷	なし
事故等の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、同乗者Aほか6人を乗せ、浦安市沖で催された浦安市花火大会を観覧後、定係地である京浜港横浜区へ向けて高洲南方沖を航行中、平成24年7月28日20時45分ごろ、高波を受けて船体が波に叩かれ、同乗者Aが船体に腰部が当たって負傷した。 本船は、船長が海上保安庁及び消防へ通報したのち、東京都江東区所在のマリーナに入航し、同乗者Aは、救急車により東京都墨田区の病院に搬送され、第12胸椎破裂骨折で全治3か月と診断された。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南南西、風力 4、視界 良好 海象：波高 約1～2m
その他の事項	本船は、本事故発生時、海上が <sup>しげ</sup> 時化していたため、速力を落として航行していた。 同乗者Aは、操舵室前方に座っており、他の同乗者は、操舵室の後方に座っていた。
分析	
乗組員等の関与	不明
船体・機関等の関与	なし
気象・海象の関与	あり
判明した事項の解析	本船は、高洲南方沖を京浜港横浜区に向けて航行中、波を受けて船体に衝撃が生じたことから、操舵室前方に座っていた同乗者Aが船体に腰部が当たって負傷したものと考えられるが、関係者から情報が得

	られなかったため、その状況を明らかにすることはできなかった。
<b>原因</b>	本事故は、夜間、本船が、高洲南方沖を京浜港横浜區に向けて航行中、波を受けて船体に衝撃が生じたため、操舵室前方に座っていた同乗者 A が船体に腰部が当たったことにより発生したものと考えられる。